



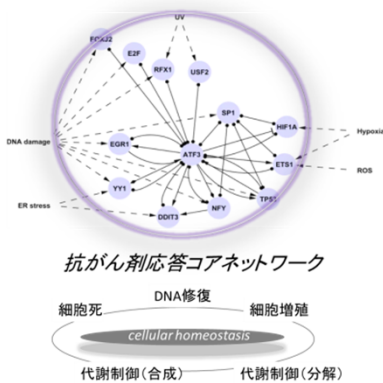
東京医科歯科大学難治疾患研究所市民公開講座 —最先端生命科学講座シリーズ 第12回—

東京医科歯科大学難治疾患研究所は、「難治疾患に挑む。」をミッションに掲げる研究所であり、2009年には文部科学大臣により難治疾患の全国共同研究拠点に認定されました。がん、心・血管病、神経疾患、骨・関節疾患、感染症・免疫病、生活習慣病など、幅広い領域にわたって研究していますが、本市民講座では、最先端の研究内容を一般の方々にわかりやすく紹介しています。今回は、「大腸がんの新規治療研究」と「生き物の形づくりの研究」を2人の講師がご紹介致します。

日時：平成27年6月19日(金)午後7時～9時
場所：文京シビックセンター3階 会議室

講演1 大腸がんの新しい治療戦略 —ゲノム情報の読み取りから新規治療へ—

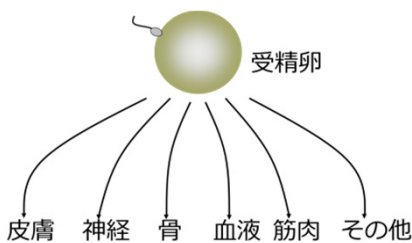
講師：北嶋 繁孝



2015年、我が国のがん罹患数の第1位は大腸癌が占めると予測されています。早期がんは外科手術による根治が可能です。進行がんに対しては、各種抗がん剤を組み合わせた治療が行われます。今回は、抗がん剤によるゲノム応答を読み取って有効な治療に応用しようとする我々の研究を紹介します。

講演2 生き物の形づくりから病気を解く

講師：澁谷 浩司



生き物は一つの受精卵が分裂を繰り返し、いろいろな細胞に分化していき、頭、お腹、背中、臓器などが作られることにより形作られます。こうした細胞の運命は、それぞれの細胞内や細胞間の応答により支配されています。このような応答が乱れるとがんを含めた疾患の要因となることが知られており、これらの関係についてご紹介致します。

皆様のご参加をお待ちしております。(入場無料)

予約を希望される方は文京区の担当まで住所・氏名・電話番号・「最先端生命科学12」を記した往復はがきでお申込み下さい。(〆切:6月9日(火))

(区ホームページからも申込可。〆切を過ぎての申し込みは、電話でお問合せください。)

◎〒112-8555 文京区アカデミー推進課 ☎(5803)1307

共催：学際生命科学東京コンソーシアムは東京医科歯科大学、お茶の水女子大学、学習院大学、北里大学と連携し、地域のみなさまと産官学連携によるイノベーションの推進に貢献します。